

図書だより

春日部市立東中学校
第2号
H30.6.4

今年の読書感想文はどんな本を選ぶ？

第64回青少年読書感想文コンクールの課題図書は、次の通りです。



みんなで育てよう。読書の木

5月9日の委員会で、「読書の木」を作成しました。自分が読んだおすすめの本を「花」に書き込み、掲示します。東中生はどのような本が好きなのか、どのような本を借りているのか分かります。参考にしながら自分の読みたい本を探してみてください。この「花」は誰でも咲かせることができます。おすすめ本がある人は図書室にいる図書委員へ声をかけてみてください。いつか読書の木を満開にしよう。



佐藤まどか
『一〇五度』
(あすなろ書房)
中学生の真と梨々はタッグを組み、イスのデザインコンクールに挑むこととなった。イスの背もたれは105度。それは人と人が寄りかかり合う角度！



図書室に3冊ずつ置いてあります。是非手にとって読んでみてくださいね。



コンチャ・ロペスニナルバエス 著 宇野和美 訳
『太陽と月の大地』
(福音館書店)
16世紀スペイン。キリスト教徒の娘とイスラム教徒の少年との恋を軸に、宗教や民族の違いによって運命に翻弄される人々を描いた歴史小説。

石井里津子
『千年の田んぼ：国境の島に、古代の謎を追いかけて』
(旬報社)
えっ、聖徳太子の時代の田んぼが、今でも残っている？日本の離島に存在するという奇跡の風景。時空を超えて楽しめるノンフィクション。

図書室の本を借りてみよう！



みなさん1人ひとりに貸出用のカードがあります。図書室の本を借りるときに記入しますので、そのカードを見れば今まで自分がどのような本を読んできたのかが分かります。たくさん借りて読書の記録をつけていきましょう。ここでみなさんに借りて欲しいおすすめの本を紹介します。



いせ ひでこ『ルリユールおじさん』
本の修理をする職人のことを「ルリユール」といいます。ただ修理するだけでなくまるで新品のように元通りにしてしまうのです。



3年生はもうすぐ修学旅行ですね。京都や奈良の事をより詳しく勉強しておけば、楽しさ倍増間違いなし！



校長先生の本棚

校長先生が今まで読まれてきた本を東中生のためにお借りしています。物語、スポーツ、歴史、政治、経済、様々なジャンルの本があります。まだ棚に並んでいない本も多くあるので、ぜひお気に入りの一冊を探して、校長先生へ感想を伝えるに行きましょう。

